

平成23年度

廃棄物処理センター環境影響評価
事後調査結果（4月～2月）のあらまし

平成24年 3月

（財）三重県環境保全事業団

はじめに

本報告書は、(財)三重県環境保全事業団廃棄物処理センター事業の実施にあたり、「廃棄物処理センター建設計画に係る環境影響評価書(平成12年8月)」(以下、「評価書」という。)に示した環境保全対策を図るために実施するとして事後調査のうち、平成23年4月～平成24年2月実施分の調査結果の概要をとりまとめたものです。

当該事業のうち、中間処理(溶融処理)施設については、平成23年3月末で廃棄物の受入れを終了し、4月、5月に残存廃棄物等の処理を行い、その後、施設内の点検・清掃など休止のための処置が完了した平成23年8月末をもって施設を休止しました。

また、最終処分場については、現在、施設整備に向けた建設工事中であり、建設工事中に係る調査を実施しました。

なお、最終処分場事業については、建設に係る諸手続きを進める中で評価書に示した環境影響について必要な見直しを行い、「廃棄物処理センター建設計画に係る環境影響評価書検討報告書(平成20年7月)」(以下、「検討書」という。)として、とりまとめました。

本事後調査結果のあらまは、評価書及び検討書の内容を踏まえたものとなりました。

目 次

1. 調査項目及び調査年月	1
2. 最終処分場建設工事に係る調査結果	2
2-1 大気質	2
2-2 騒音・振動	3
2-3 悪 臭	4
2-4 河川水	4
2-5 地下水	8
2-6 建設工事中の濁水	10
2-7 玄米・水田土壌	11
2-8 特筆すべき動物	12
2-9 水生生物	13
2-9-1 特筆すべき水生生物	13
2-9-2 水生生物（淡水魚類）	13
3. 中間処理(溶融処理)施設供用後に係る調査結果	16
3-1 大気質（ダイオキシン類）	16
3-2 排ガス	19
4. 調査地点	22